

はじめに

平成28年4月14日21時26分及び16日1時25分に発生した熊本地震は、震度7の地震が立て続けに2回も発生するという、観測史上例を見ない事象により、熊本市とその近隣市町村に甚大な被害をもたらしました。

犠牲となられた方々とそこご遺族に対し、衷心より哀悼の意を表しますとともに、被災された皆様に心からお見舞いを申し上げます。また、全国の議会をはじめ多くの皆様より賜った数多くのご厚情とご支援に対し、深く感謝申し上げます。

熊本市議会では、このような市制始まって以来の未曾有の困難の中、一日も早い市民生活の安定を第一に、災害からの復旧・復興に全力で取り組んでまいりました。

今後も、市議会と執行部が知恵を出し合い、持てる力をひとつに結集し、74万市民の夢と希望に満ちた、真に暮らしやすく魅力溢れる熊本市の実現に向け、邁進していく所存でございます。

この度、平成28年4月14日の地震発生から平成29年3月31日までの、熊本地震に対する市議会の動きを本誌にまとめました。

近年は予想をはるかに上回る自然災害が国内を問わず全世界で多発しており、いつどこで起こるかわからない災害への備えは、より一層重要性を増しております。

本記録を後世に伝えるとともに、大規模災害時における議会のあり方を考察するうえで、少しでも皆様の参考になれば幸いです。



熊本市議会議長 澤田 昌作

